



地域プロジェクトのオリエンテーション開催 「自分たちの技術・知識を地域で活かす」



4月28日(水)令和3年度地域プロジェクトオリエンテーションが開催されました。本年度は、一関市を中心にSDGsの基本理念を反映した形で地域プロジェクトを実施することになりました。オリエンテーションでは、一関市から市のSDGsの取組について説明があり、岩手大学工学部 高木浩一教授から「自分たちの技術・知識を地域に活かす」と題して講義を受講しました。3年生の生徒は課題研究で地域プロジェクトを専攻する約20名が参加しました。

講義では、国際サミットで決定した2030年までのSDGsの開発目標を説明していただき、将来の街づくりを担う高校生が、SDGsの開発目標を理解したうえで、地域課題に取り組むことが、地域を理解し郷土愛を持つことに繋がるとお話をいただきました。生徒の皆さんにおかれましては地域連携をとおして、真剣に地域と向き合い工業の学びを深化させて欲しいと思います。

～いま 関工がおもしろい～



一関市からの説明



グループワーク



高木教授から、SDGsの講義を受ける。



技術の標 ここに在り

